

中岳



平成16年度 熊本市歯科医師会通常総会開催
妊婦歯科健診事業 説明会

目 次

巻頭言.....	古賀 明会長	1
平成16年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会.....		2
平成16年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会.....		4
コーチングセミナー —「聴かれる事」の本当の威力—		6
国立病院機構熊本医療センター開放型病院連絡会.....		8
熊本市妊婦歯科健診事業説明会.....		11
第32回 パールラインマラソン大会.....		13
Study 「オクルーザルアプライアンスを使ってみて分かってきた C Rの確認と診断用Wax Upの重要性」	佐藤俊一郎	14
熊本市から感謝状.....		19
新人ですよろしく申し上げます.....		20
スポーツの広場.....		21
会務報告.....		23
総会資料.....		26
編集後記		

表紙のことは

毎年5月を迎える頃に、各地でこのような鯉のぼりの群舞が見られるようになりました。私の住む熊本市西部の高橋地区でも、この通称赤橋の下流にたくさんの鯉のぼりが泳ぎます。押入れの中に、なおしこんでたのぼりをこうやって地区の活性化に利用する。言うのは簡単かもしれませんが、実際にやるのは大変なことです。いつもながら、有志の皆さんの腰の軽さに頭が下がります。(T.F.)

言 頭 卷

難問山積の中で 事業・会費の見直しを



古賀 明会長

早いもので任期も残り一年弱となってしまいました。この間我々歯科界を取り巻く環境は著しく厳しい状況となりました。

一連の日歯・日歯連盟事件の後、日歯・日歯連盟改革検討委員会が設置され、会員以外即ち国民の声を聞き、改革を進めており、その中で、日歯と日歯連盟の峻別、日歯会長選挙の直接選挙、あるいは全国の会員500名による選挙方法等、改革は進行しております。その結果、やっと中医協委員に日歯執行部より1名推薦され、医療法の抜本改正が行われる平成18年度の素案作りになんとか間に合った所です。2名の中医協委員には歯科の代表として、特に開業医の切実な実情を把握して、我々の訴えを中医協の中で十分に反映して頂きたい。

次に県歯会館建設並びに衛生士専門学院3年制移行問題は、本年3月に行われた県歯の代議員会、総会にて承認可決されました。これにより県歯の新会館建設、及び平成19年4月よりの学院3年制移行は着実に進められております。県歯の新会館建設により、本会としてどの様に対応し考慮するのか、昨年の9月以降何度となく会員の皆様方の声を聞き、執行部の考えも聞いて頂き、最善の方法は何かを相談して参りました。その結果新会館に従来通り入居するのが最良であるとの皆様方の承認も受けております。ただ入居に関しては、県歯、本会、都市会、本会会員が納得の行く入居の方法を考え行うつもりです。

本年4月より個人情報保護法が施行され、我々医療機関が所持しているカルテ等の個人情報の保存、管理に関し法律で定められました。盗まれたり紛失したりして、患者さんの個人情報が漏れた場合、医療機関の責任となり罰則も受けます。カルテの保存は医療法では5年間となっております。税務上、或いは医事紛争時には倍以上の期間の資料の提供を示唆される場合がありますので、それ以前の分は各医療機関で責任をもって管理あるいは処分して頂きたい。

又この個人情報保護という観点から、先生方の毎月の診療報酬額の社保支払基金、国保連合会からの提示が厳しい状況になっております。今回は会員の先生方より承諾する旨の念書を提出して頂き、従来通りの所得割、均等割で会費徴収を行う事ができご協力に感謝致します。只今後の事又会員の平等性を考えた場合、会費均等割一体化でもよいのではと思っております。しかし本会会員の高齢化（終身会員の増加）、各医院の診療報酬の減少等状況を考慮すると一会員当りの会費が値上げの可能性が生じますので、十分精査し、ご意見を頂き、将来に向けて考えて行きたいと思っております。

平成16年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会

―県歯新会館へ入居の方向へ―

3月23日（水）午後7時30分より県歯会館3階ホールにて平成16年度社団法人熊本市歯科医師会通常総会が開催された。



1. 開会 清村正弥常務理事
2. 議長及び副議長選出
議長 林 正之先生
副議長 小田和人先生
3. 議事録署名人選出
田中 宏先生 齊藤忠継先生
4. 物故会員に対する黙祷
木村 豊先生 分山登喜男先生
5. 会長挨拶 古賀 明会長
〔要旨〕

平成16年度通常総会に多数のご出席ありがとうございます。本日は、来賓として県歯会長堤先生に出席いただいております。

昨年は、日歯の贈賄事件、景気の低迷、天候不順による天災等、受診率に影響する事例が相次ぎました。そのような中、受診率向上へ向けてのいろいろなことに取り組んでまいりました。学校健診では健診だけにとどまらず、やはり受診率の向上へ向けた取り組みができないかと考えています。学術ではタイムリーな講演会を行いました。

熊本市との連携により行ってきた在宅寝たきり者等歯科健診事業、長寿の里歯科診療所が本年3月で終了します。行政との関係では、新たに1才6ヶ月児のフッ素塗布、妊婦歯科健診等の取り組みが始まったところです。

日歯問題では、現在新執行部で体制づくりが始まったところですが、日歯と連盟の峻別、会計の透明化、会長選挙のあり方等の議論がこれ

から進んでいくものと思います。しかしいまだに中医協に日歯関係者がひとりもはいっていません。

新会館の建設について、県歯との協議をすすめ、市会員の方々への説明会などを通じて情報の提示をしてきました。市歯としては、やはり県歯会館への入居を前提としてすすめていきたいと考えています。

本日は、平成15年度の決算と17年度の予算、及び協議題の審議をよろしくお願いします。

6. 来賓挨拶 堤 直文県歯会長
〔要旨〕

お招きいただきありがとうございます。昨年11月の九地連では大変お世話になりました。会館建設の話は県歯代議員会の協議から始まり半年が経過しました。これまで22回に及ぶいろいろな会議をへて、新会館の概要がみえてきたところです。日歯の中医協問題は、厚生労働省とのからみですんなりとはいかないようです。県歯では、県民の皆様との連携をいかに進めるかということのためにモニター会議などを開いて取り組んでいるところです。今後ともよろしくお願いいたします。

7. 報告

- | | |
|---------------|----------|
| 1) 会務報告 | 矢毛石豊専務理事 |
| 2) 庶務報告 | 清村正弥常務理事 |
| 3) 会計現況報告 | 蔵田幸一常務理事 |
| 4) 監査報告 | 岡田知久監事 |
| 8. 代議員会審議経過報告 | 元島博信先生 |

9. 議事

- 第1号議案 平成15年度熊本市歯科医師会一般会計収入支出決算の承認を求むる件
- 第2号議案 平成15年度熊本市歯科医師会収益事業会計収入支出決算の承認を求むる件
- 第3号議案 平成15年度熊本市歯科医師会共済会計収入支出決算の承認を求むる件
- 第4号議案 平成15年度熊本市歯科医師会退職積立金会計収入支出決算の承認を求むる件
- 第5号議案 平成15年度熊本市歯科医師会基本財産積立金会計決算の承認を求むる件
- 監査報告 柿原 訓監事
- 第6号議案 平成17年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件
- 第7号議案 平成17年度熊本市歯科医師会一般会計予算案の承認を求むる件
- 第8号議案 平成17年度熊本市歯科医師会収益事業会計予算案の承認を求むる件
- 第9号議案 平成17年度熊本市歯科医師会共済会計予算案の承認を求むる件
- 第10号議案 平成17年度熊本市歯科医師会退職積立金会計予算案の承認を求むる件
- 第11号議案 平成17年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件
- 第12号議案 借入金の限度額の承認を求むる件(案)
- 第13号議案 退会会員の会費及び負担金の未納金欠損処分の承認を求むる件
- 第1号から第13号議案まで全て承認可決された。

10. 協議

1) 県歯会館入居の件について

3月26日の県歯総会で可決されてから会館建設は始まるため、今回は協議題として提出



した。市の負担金等の話し合いを進めていかなければならず、執行部が県歯との協議を進める上で要望などがあれば聴きたいと思う。

Q. 会長室がないようだが?

A. 1階の市歯事務局の中に応接室を兼ねて準備したい。

Q. スペースは取れるのか?

A. 県歯と協議していきたい。執行部に一任して頂きたい。

2) 日曜当番について

昨年のアンケート結果は賛否半々であったが、会員総数の1/4の回答しかなかったため、会員の意思がわかりかねている。再度アンケートを実施し、それから検討していきたい。

3) 放射線漏洩測定器について

医療法施行規則30条で、年2回の測定義務がある。4月から測定器を2台にする。それを各支部に貸し出し、支部内で回していくことを考えているが、各支部との調整をしている段階である。

4) ペイオフについて

現在市歯の基本財産3億1千万円の定期預金の利子は年9万円程である。4月からのペイオフ実施にあわせ、定期預金から、利子のつかない決済用預金に移せば全額保障されるため、そのようにしたい。これを執行部に一任してほしい。

Q. 預金を移すのは4月にすぐするのか?

A. そのつもりである。

5) その他

Q. 個人情報保護法について執行部で対応を考えて会員におしえてほしい。

A. 日歯でも研修があるので医療管理を通じて対応したい。

11. 閉会

藤波好文副会長

(広報 前川 研二)

平成16年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会

全議案を承認、県歯会館建設問題を活発に論議

平成16年度社団法人熊本市歯科医師会代議員会が、3月17日（火）県歯会館3Fホールにて開催されました。



1. 点呼 清村正弥常務理事
2. 開会 元島博信議長
3. 議事録署名人
齊藤 健先生 西銘達生先生
4. 物故者会員に対する黙祷
5. 会長挨拶 古賀 明会長

〔要旨〕

診療でお疲れのところ、ご出席ありがとうございます。平成16年度、歯科界は一層厳しい状況が続いています。長期化する不況、少子化、非会員の増加、診療時間の変化。昨年は特にたびかさなる台風の襲来、日歯連盟事件などにより、会員の診療所の患者数は減少しています。そんな中で、今期も執行部として、受診率の向上をテーマに、対内、対外活動を取り組んで来ました。行政に対しては、1才6ヶ月児のフッ素塗布の会員診療所での実施、来年度妊婦歯科健診、学校歯科医が参加しての歯みがき巡回指導、受診率アップを目指して健診の見直し等を

進めています。残念ながら平成3年度から取り組んで来た在宅歯科健診事業は終了となり、長寿の里歯科室は閉鎖となりましたが、行政からは感謝状が届けられました。日歯については、臼田、内田問題により、中医協には日歯からの委員がいない状況が続いていますが、日歯連盟の改革案も出されています。会館問題については説明会等を通じ積極的に説明して来ました。



県の新会館へ入居したいという希望で、費用の負担については、本会と県歯執行部で充分協議を重ね検討していくつもりです。ご協議よろしくお願い致します。今代議員会は、17年度の事業計画と予算案等の議題を審議頂きます。会員の先生方の忌憚のないご意見をお聞かせください。

6. 報 告

- 1) 会務報告 矢毛石豊専務理事
- 2) 庶務報告 清村正弥常務理事
- 3) 会計現況報告 蔵田幸一常務理事
- 4) 監査報告 岡田知久監事

7. 議 事

- 第1号議案 平成17年度熊本市歯科医師会事業計画案の承認を求むる件
- 第2号議案 平成17年度熊本市歯科医師会一般会計予算案の承認を求むる件
- 第3号議案 平成17年度熊本市歯科医師会収益事業会計予算案の承認を求むる件
- 第4号議案 平成17年度熊本市歯科医師共済会計予算案の承認を求むる件
- 第5号議案 平成17年度熊本市歯科医師会退職積立金会計予算案の承認を求むる件
- 第6号議案 平成17年度熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法の承認を求むる件
- 第7号議案 借入金の限度額の承認を求むる件(案)

第8号議案 退会会員の会費及び負担金の未納金欠損処分の承認を求むる件

8. 協 議

1) 県歯会館入居の件について

矢毛石専務より経過説明

〈要望〉(西) 鬼塚代議員 基本的には賛成だが費用は極力安くしてほしい。

〈要望〉(北1) 大嶋代議員 設計事務所の決定は慎重にしてほしい。

その他に、(中央)山本、(東2)松本、(南)有田、(北2)奥田代議員から発言がなされた。執行部一任ということでした承された。

2) 日曜当番について

清村常務、矢毛石専務より説明。平成16年度に行われた会員へのアンケート結果をふまえ、会員に協力医を募り実施する方向で検討されている旨、報告がなされた。

3) 放射線漏洩測定器について

会員が使い易くなるように、4月にもう1台購入予定。

4) ペイオフについて

市歯科医師会の預金について、ペイオフ全面解禁を踏まえ、決済用預金に替える旨説明があった。これにより、利子はつかないが元金は確実に守れることになる。

5) その他

(中央)山本代議員 銀行の協定利率が守られていない事例がある。

9. 閉 会 合澤康生副会長

(広報 廣田 達也)



「聴かれる事」の本当の威力

コーチングセミナー医療管理講演会開催



2月19日（土）午後3時より、熊本県歯科医師会館に於いて、株式会社コーチングディベロップメント代表取締役・境英利（さかいひでとし）氏を講師にお迎えして、熊本市歯科医師会医療管理講演会が開催された。

「楽しく身につけて帰るセミナー」がモットーの境氏の講演は、ユーモア溢れる内容で、アイスブレイクと呼ばれるジャンケンを使った右脳を起こすエクササイズをして、受講者たちの緊張を解した後、コーチング・アプローチ「聴き上手が生み出す信頼と人間関係」の講演が始まった。コーチの語源からコーチとは、大切な人をその人が望むところに送り届けるという意味の話があった。

人の話に徹底的に耳を傾ける事、相手の話をよく聴く事が重要で、言葉にしたことによって自分自身気が付く事があるそうで、話し上手になるより聴き上手になる事が良いそうである。つまりコーチングとは、コミュニケーションによりその人の持つ可能性や無限の能力を引き出す事だと述べられた。

コーチとは

- ・答えと能力は相手の中にある
- ・100%味方になる
- ・行動を促す

〔夢 目標〕

| <---ギャップ

〔現状〕

行動で埋める



基本的な三つのスキル

〈スキル1〉

相手の話を耳と心で聴く（傾聴）

あごの位置（目線を合わせる）

言葉以外の方（非言語）が大切

相手の言葉を受け止める

オウム返し

相手の話を促す（相槌、接続語）

態度、笑顔

待つ（話し終わるまで）

〈スキル2〉

承認する 相手を認める

〈スキル3〉

質問 相手に想像力をかき立てるような質問

全身をつかって聴き上手になる

L字に座る 真横に座る（対面に向かない）

以上のようにコーチおよびコーチングの概要が述べられた。



休憩の後、知らない者同士グループを組んで実習が行われた。

コーチング「傾聴と技術と実践」

聴くスキル

- 1 十分に聴くための心の準備
先入観を持たない
- 2 聴くときのアンテナ（偏見）
長所・短所

それぞれがコーチ役、クライアント役およびオブザーバーになり実際にロールプレイが行われた。聴くことの重要性を、再確認する内容の実習は、繰り返し設定を変え数回にわたり行われた。

今回の講演の結論は、コミュニケーションはキャッチボールであり、良い人間関係を作る。明るい職場つまり歯科医院は、人間関係・コミュニケーションがうまくいっている。それを一番感じているのは、患者さんなのである。

コミュニケーション、人間関係の大切さ、頭では理解しているが、実際には如何にしたら良いか、何処から手をつけたら良いか難しい問題である。今回の講演がそのヒントになったのではないだろうか。

週末の貴重な午後、先生方およびスタッフの方々、多数の参加者を迎え盛会のうちに講演会は終了した。



（医療管理 徳丸 恵介）

医療制度の今後の展開について

国立病院機構熊本医療センター開放型病院連絡会



2月10日（木）午後7時より、平成16年度第2回（通算18回）国立病院機構熊本医療センター開放型病院連絡会が同病院地域医療研修センターにて行われました。宮崎久義院長による開会の挨拶、次いで国立病院機構熊本医療センター開放型病院運営協議会委員長で熊本市医師会会長の福田稠氏の挨拶に続き、全体会議として、まず症例提示が2題行われました。一つ目は外科による「肺癌に対する気管支形成術」について、もう一つは昨年10月に新たに解説された形成外科による「形成外科の新規開設について」でした。日頃我々がなかなか目にする事の無い手術の様子や症例を動画やスライドを交えて簡潔にまとめて発表され、興味深く聞くことができました。形成外科では我々に関係の深い唇顎口蓋裂や顔面神経麻痺による顔貌不整の回復の症例もあり、今後の連携の可能性も感じられました。

症例提示に続いて総合討論に入り、歯科医師会より清村先生が現在登録医に送られて来る紹介状兼情報提供書の送付頻度が多く余ってしまうので、経費削減も兼ねて年に1回程度で良いのではないか、また、郵送物のメールを使った配信やデジタル化の検討といった提言がなされ、前向きに検討するとの回答をいただきました。

引き続き、今回のメインである厚生労働省保険局医療課医療課長の麦谷眞里氏による「医療制度の今後の展開について」という演題で講演

が行われました。麦谷氏は点数改正の際、その内容を検討する部署の最高責任者であり、興味深く拝聴しました。医療保険は2年に1度、介護保険は3年に1度改定が行われ、平成18年はちょうどその同時改定となり、今からその準備に取り掛かっているとのことでした。以下、当日提示されたスライドを列挙します。

◆診療報酬体系の見直しについて

診療報酬体系の見直しの必要性の高まり(1)

現行の診療報酬体系は、昭和33年に新医療費体系として構築。基本的特徴は、診療行為ごとの出来高払い方式。その後、40年以上が経過し、累次の改定を経る中で、点数項目は大幅に増加、複雑化し、国民にわかりにくいものとなっている。

診療報酬体系の見直しの必要性の高まり(2)

現在の診療報酬体系には、以下のような課題が存在

- ・ 出来高払いは個々の診療行為にきめ細かく対応できるが、検査、投薬等の量的拡大のインセンティブが働く。
- ・ 医療技術の評価や医療機関の運営コスト等の適切な反映が必ずしも十分でない。
- ・ 医療の質や効率性の向上についての評価が必ずしも十分でない。

平均在院日数の長さ、医療機関の機能分化の不十分さ等、医療提供体制の課題とも

密接に関係。

診療報酬体系の見直しに関する取り組み

- ・「健康保険法等の一部改正に伴う附則第2条2項の規定に基づく基本方針（診療報酬体系の見直しの基本方針）」の閣議決定

（平成15年3月）

基本的な考え方

医療技術の適正な評価

医療機関のコストや機能等を適切に反映した総合的な評価

患者の視点の重視 等

- ・中央社会保険医療協議会 診療報酬基本問題小委員会における検討
- ・診療報酬調査専門組織の設置

（平成15年7月）

4つの分科会（DPC評価分科会、慢性期医療評価分科会、医療技術の評価分科会、コスト評価分科会）

- ・平成15年度特定機能病院におけるDPCの導入、平成16年診療報酬改定の実施、平成16年DPCの試行の開始

◆平成16年診療報酬改定及び今後の課題

中央社会保険協議会の審議報告（抄）（平成15年12月18日）

次期診療報酬改定は、フリーアクセスを原則としつつ、国民皆保険体制を持続可能なものとし、患者中心の質がよく安心できる効率的な医療を確立するという基本的な考え方に立って、「平成16年度診療報酬改定の基本方針」に沿った合理的でメリハリのついたものを目指す。

現状の厳しい経済社会情勢を反映する中で、医療の安全、質の担保、具体的には、DPS、小児医療、精神医療等を重点的に評価し、国民が納得できる改定とする。

改定率

全体改定率 ▲1.0%

- 1 診療報酬改定 改定率 ±0%

（各科改定率 医科±0% 歯科0% 調剤0%）

- 2 評価改定等 改定率 ▲1.0%



- (1) 薬価改定 改定率 ▲0.9%

（薬価ベース▲4.2%）

- (2) 材料価格改定 改定率 ▲0.1%

平成16年診療報酬改定と今後の課題

- ・診療報酬体系の見直しの基本方針に沿った議論を行いとりまとめた「平成16年度診療報酬改定の基本方針」に沿って、平成16年診療報酬改定を実施した。

- ・「平成16年度診療報酬改定の基本方針」のうち、平成16年改正で対応していない項目については、残された課題として次回診療報酬改定に向けてどのような対応が可能か検討する予定。

平成16年診療報酬改定の基本方針

（主要項目）平成15年12月12日

1 医療技術の適正な評価

- (1) 難易度、時間、技術等を踏まえた評価
- (2) 栄養、生活指導、重症化予防等の評価
- (3) 医療技術の評価、再評価

2 医療機関コスト等の適切な反映

- (1) 疾病の特性等に応じた評価

①急性期入院医療

診断群分類別包括評価

急性期入院医療一般

②慢性期入院医療

患者特性に応じた包括評価

③重急性期（回復期）医療

④その他疾病の特性等に応じた医療の評価、救急医療、小児医療、精神医療、在宅医療、

(2) 医療機関等の機能に応じた評価

①入院医療

臨床研修機能

地域医療支援機能、その他の入院医療における機能

②外来医療

病院、診療所間の役割分担等

(3) その他のコストの適切な評価

医療安全体制整備、入院時食事療養費の評価

3 患者の視点の重視

(1) 情報提供の推進

施設基準や医療機関機能の情報提供の推進

入院診療計画等の情報提供の推進
標準的ガイドラインの開発

(2) 患者による選択の重視

特定療養費制度

4 その他

(1) 歯科診療報酬

①歯科診療所と病院歯科における機能や連携に応じた評価

②う蝕や歯周疾患等の重症化予防

③地域医療との連携を重視した在宅歯科医療等の評価

(2) 調剤報酬

医薬分業の評価、患者・家族に対する情報提供・服薬管理
薬剤基本料の区分の在り方 等

(3) その他

①後発品の使用促進のための環境整備

②IT化の推進

5 診療報酬体系の在り方

(1) 診療報酬体系の構造

ドクターフィー、ホスピタルフィーへの再編

加算、減算、通減制、算定制限等の簡素合理化

(2) 老人診療報酬体系の在り方

◆今後の課題（再）

・「平成16年度診療報酬改定の基本方針」の

うち、平成16年改正で対応していない項目については、残された課題として次回診療報酬改定に向けてどのような対応が可能か



検討する予定。

- ・慢性期入院医療の患者特性に応じた包括評価
- ・入院時食事療養費の評価
- ・ドクターフィー、ホスピタルフィーへの再編
- ・老人診療報酬体系のあり方

講演は、時々ジョークを交えて軽妙な語り口で行なわれ、予定の時間があっという間に過ぎた感じでした。さすがに慣れているのか、肝心な部分はうまくかわされた感じもいありませんでした。医科の担当という事で、歯科の話が聞けなかったのは少し残念でした。あくまで政府側の立場であり、話題に上っている混合診療の話もその必要性や正当性を理論的に主張されていました。我々も現在、なかなか意見を言いにくい立場ではありますが、来年度に控えている保険点数改定に向けて日頃患者様のために行なっている診療行為に対する正当な評価は主張していかなければならないと感じました。

国立病院機構熊本医療センターも開放型病院としての機能が定着し、私個人もよく利用させて頂いております。FAXであらかじめ情報を送っておくと患者様が受診された際は既に受付が終わっており、スムーズに診療に入れます。また、緊急の際も親切に対応していただけます。まだ登録医になっておられない方はぜひご加入をお勧めいたします。

(医療管理 金本 和久)

熊本市妊婦歯科健康診査事業説明会

5月24日午後7時30分より熊本県歯科医師会館3階ホールに於て、標記事業の説明会が協力歯科医130余名の参加を得て行われました。



また、熊本市から来賓として

熊本市地域保健福祉課課長	矢野 壽和
〃 課長補佐	吉良 直子
〃 主幹	野中 力
熊本市子育て支援課課長補佐	林田 謙二
〃 係長	伊津野 浩

の各氏に出席いただきました。

本事業は熊本市在住の妊婦を対象に行われ、妊婦の口腔管理能力の向上を図り、妊婦自身及び生まれてくる子どもの口腔疾患や低体重児の出生予防とその健康増進を図ることを目的として、6月1日より開始されます。事業内容は妊婦に対する歯科健康診査及び妊婦の歯科相談とし、この事業は熊本市が熊本市歯科医師会に委託して実施することになります。

現在熊本市には毎年約7,000名の妊婦がおられ、その半数は各保健福祉センターで健診を

受けておられるが、残り半数は昨今の社会情勢から共働きの家庭も多く、健診を受けていません（熊本市子育て支援課の説明）。その原因は、



矢野 壽和課長 林田 謙二課長補佐

各保健福祉センターでは健診日及び健診時間が決められていて、日程の調整がつかず健診を受けられないと思われています。こうした妊婦の為に何時でも健診が受けられるようにこの事業が開始されます。一人でも多くの妊婦が健診を受けられる機会を設けるということで本会も協力することになりました。協力歯科医の皆様よりお願い致します。5月24日現在で210診療所が協力を申し出ておられます。協力歯科医の申し込みは随時受け付けておりますので市歯事務局までお申し込み下さい。

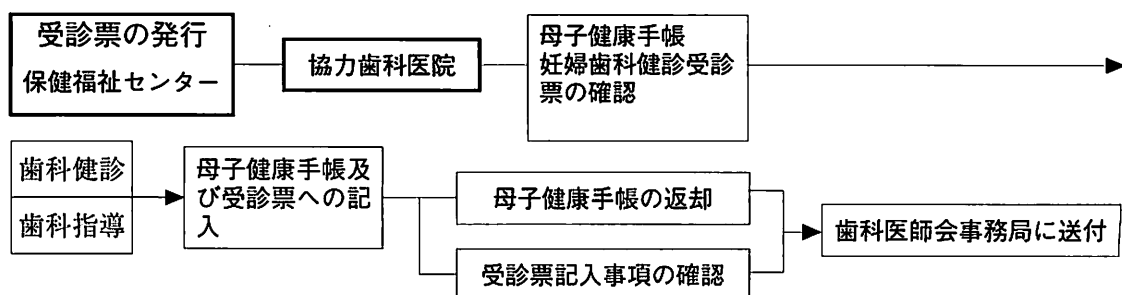
尚、詳しい事業内容は「熊本市・熊本市歯科医師会」発行の「熊本市妊婦歯科健康診査事業」の説明資料をご覧ください。

また、説明会終了後、新しく購入した放射線漏洩測定器の使用方法的説明が、田中弥興医療管理担当理事からあった。



（常務理事 蔵田 幸一）

《妊婦歯科健診の流れ》



〈資料〉

妊婦歯科健康診査受診票

健診終了後、この票は市歯科医師会に提出してください。

母子健康手帳表紙の記号番号をご記入ください

太線枠内は本人が記入してください

記号番号																																									
ふりがな																																									
妊婦氏名	S・H 年 月 日 (歳)																																								
住 所	熊本市										校区		TEL																												
分 娩 予 定 日	平成 年 月 日										初・経の別		初産・経産																												
上記妊婦の歯科健康診査を依頼します。 平成 年 月 日																																									
熊本市長 幸 山 政 史  医 療 機 関 長 様																																									
健康診査の 所見 又は 今後必要な 処置	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td> </tr> <tr> <td>7</td><td>6</td><td>5</td><td>4</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td> </tr> </table>													7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7
	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7																											
	7	6	5	4	3	2	1	1	2	3	4	5	6	7																											
プラーク (0・1・2・3) 健全歯 本 未処理歯 本 菌 石 (0・1・2・3) 処置歯 本 そう失歯 本 歯周疾患 (0・1・2・3・4)																																									
1 異常なし 2 要指導 3 要医療 4 その他 ()																																									
上記妊婦の歯科健康診査を実施しました。 平成 年 月 日 医療機関の名称 所在地 氏 名 																																									

- (注) 1. 妊婦歯科健診を受けるときは、この票と母子健康手帳を必ず定められた熊本市内の協力歯科医療機関にご提出ください。
2. この票で、妊婦歯科健診を受けるときは、その費用は熊本市と熊本市歯科医師会で負担されます。
3. この票は、本人以外は使用できません。
4. この票は、熊本大学医学部付属病院及び、県外の歯科医療機関並びに歯科医師会に入会していない歯科医療機関では使用できません。
5. この票は、市外に転出された方は使用できません。

第32回パールラインマラソン大会in大矢野

2005年3月13日(日)『遅いあなたが主役です』をスローガンに上天草市大矢野町を主会場にして、今年もマラソン大会が開かれた。

朝から雪の降る寒い朝 突風の吹く中で、全参加者3800人が集まった。

男性40歳以上 女性20歳以上の参加資格で(ファミリーの部は年齢制限なし) 10キロコース、20キロコース(ファミリー4.2キロ)に分かれて行われた。

最多の約2千人が出場した10キロコースでは仮装ランナーも登場して観客を喜ばせていた。

熊本市保健医療専門団体連合会による走行前後の健康診断が行われ、参加者が安全に走れるように、市歯科医師会も協力を行った。



(公衆衛生 杉野弘武、斉藤忠継)

お勧めの1枚

Old Friends Live On Stage (Deluxe Edition) (2 CD/1 DVD) / Simon & Garfunkel

発売されてもう半年になりますが、個人的には昨年暮れのクリスマスプレゼントであった本作。

2003、4の復活ツアーの中からニューヨーク、ニュージャージーの公演を記録したものです。一昨年古いコンサートの発掘ものが出たので、おやおや又同じようなのが出たぞ、などと思っていたのですが、なんとこれは現在の彼らの歌を記録したものでした。

さすがに往年の瑞々しい歌声というわけにはいきませんが(特にアート、天使の声の名残が…)、でもとっくに還暦を過ぎた彼らがまだこんなに美しいハーモニーを開かせてくれることに大感激です。

地方にいる人間として、動くスターというものに接する機会が少ないのですが、今回は、このDVDで堪能できます。少しというかいふ歳食った彼らの姿。ちょっと目線が跳んでるボール。曲は誰でも知っているS & Gの名曲ぞろい。DVDがおまけかと思っていたら、2枚組CDより収録曲数が多いし、しかも動いてるして感動します。輸入版で買うとこれだけで3000円でおつりがきます。ね、X'masプレゼントといった意味わかるでしょ。

ついでに、最近入手したDVDを何枚かご紹介。



Live in Barcelona (2pc) / BRUCE SPRINGSTEEN

いわずと知れたボスの2002 RISING tour スペイン。なぜスペインなのか、アメリカ国内での映像がもっともっとエキサイティングなはずなのに。でも圧倒されます。



Live at Montreaux 1982 & 1985 (2pc) / STEVIE RAY VAUGHAN

1990年のライヴ終了後、ヘリコプター事故で突然その生涯を閉じた伝説のギタリストの映像。

ブルーズ・ロックとして売り出していた82年、油ののってきた85年。夏が近づくと棚から取り出すCDのうちの1枚にこの盤も加わってしまいました。これまた飛び散る汗に涙がにじむ。何せ、彼の人生はもう完結しているのだから。



「オクルーザルアプライアンスを使ってみて分かってきたCRの確認と診断用Wax Upの重要性」

阿蘇市開業 佐藤 俊一郎

1. はじめに

開業以来、咬合に関心を持ち、COとCRということを考えながら治療に励んできた。顎位を変えずに治療する患者にはCOで、顎位を変える必要性のある患者にはCRで最終補綴処置をしてきたつもりであった。ただ、COはともかく、CRはバイラテラルマニュビレーション法（ドーソン法）を、「この辺じゃないかな？」という漠然とした感覚だけで決めていたのは事実で、果たしてそれが本当にCRといえたのかどうかは、今考えると自信が無い。今回、オクルーザルアプライアンス（スプリント）を使用してCRを決めていくやり方を学んで、何となくCRというものが見えてきたような気がする。実際の症例を通して、CRとは何なのか、咬合再構成におけるCR決定の重要性和オクルーザルアプライアンスの有用性を考えてみた。

2. 咬合理論

咬合は静的な構造上の関係ではなく、むしろ動的な各組織間の生理的関係であるといえる。そう考えるならば、咬合は3つの生理的ステージに分けられる。

① 生理的咬合

不正咬合が有る無しにかかわらず、患者に疼痛や機能障害がなく安定していて、治療の必要性が無いもの。（機能が調和し、病的変化が見られない）

② 非生理的咬合

組織の適応能力の低下や、パラファンクションの増加などで健康が阻害され、治療を必要とするもの。（機能に障害を起こし、病的変化が見られる）

③ 治療咬合

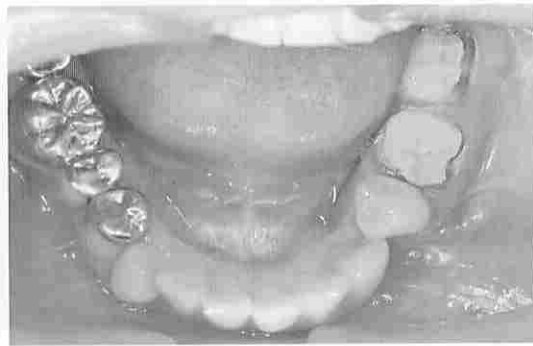
非生理的咬合を生理学的必要性に基づき治療した咬合で、下顎運動を生体の許容する咬合状態に再構成したもの。（理想咬合とは限らない）

このように咬合を分けた場合、①の状態の患者さんであればあえて積極的に咬合を変える必要はなく、いわゆるCOでの治療ゴールとなるだろう。一方、②の状態の患者さんの場合は③の咬合を与える必要が出てくるので、いわゆるCRという概念が重要になるし、それを治療ゴールとすることになる。

3. 症例報告

術前口腔内 主訴は「左下6、7の冠ダツリ」・「しっかり噛みにくい」

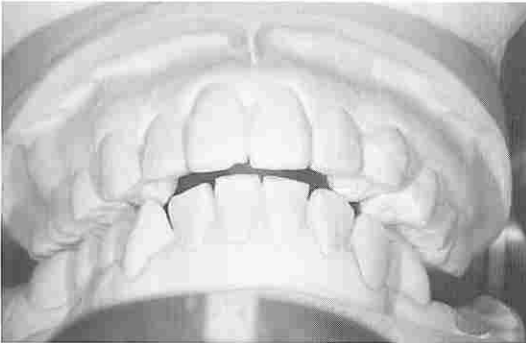
右咬みの癖があり、常に右の筋肉に緊張あり



診断用模型の作製 CRバイト彩得と咬合器装着 (KAVO)



模型上の早期接触と口腔内の早期接触の一致を確認 (ドーソン法による)



この位置をCRとし、最終的な治療咬合を与えるとするならば、骨格的な2級関係となるため、外科矯正も検討する必要がある

このCRと治療方針に確信が持てなかったため、オクルーザルアプライアンスを使用して、顎位の確認を行う

CR (生理的下顎位) の彩得に影響を与える因子

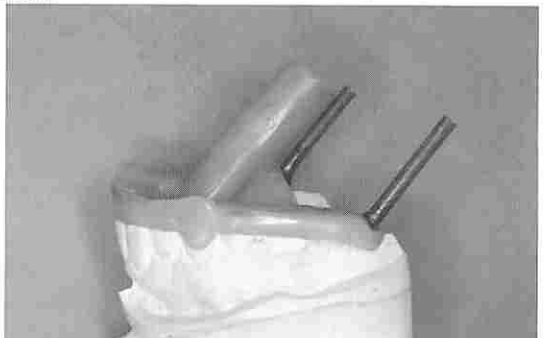
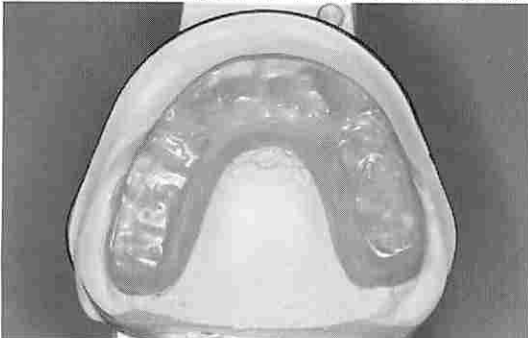
- ①筋緊張 ②筋肉痛 ③顎関節痛 ④術者の手技 ⑤患者の体位と頭位 ⑥強い噛み締め
- ⑦表情筋による影響

①～③が認められる場合は、その症状が改善後に下顎位の採得を行わねばならない

オクルーザルアプライアンスの作製行程

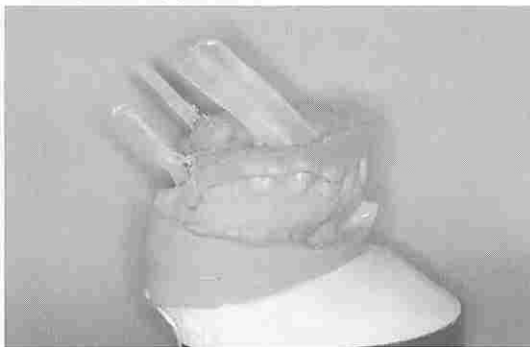
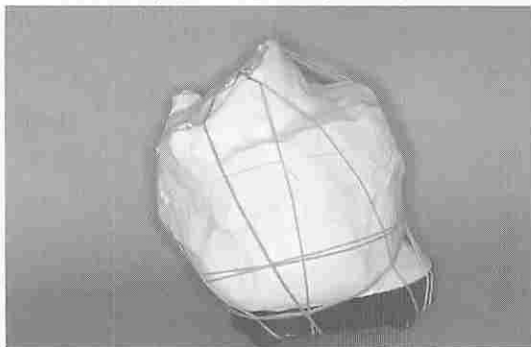
ワックスアップ

前歯部はガイド下面をゆるやかに付与、臼歯部は顎の動きを考えて幅を確保する
レジンの注入口・流出口は平行にし、位置と角度に注意



Study

パテの厚みの確保と一定の圧力をかけ、流し込みレジンの変形を最低限にする



口腔内への試適 維持はアンダーカットを利用



オクルーザルアプライアンスの条件

- ①適合がよく、下顎歯滑走時にも動かないこと
- ②適度な硬さがあり、咬耗面が印記されること
- ③患者に使ってもらうよう、違和感が少ないこと

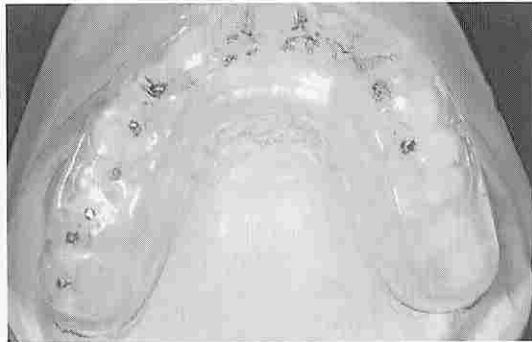
オクルーザルアプライアンスの目的

- ①顎関節痛や筋痛などの、いわゆるTMD症状の治療に用いる
 - ②咬合再構成を行うにあたって、筋肉の緊張を緩和する目的で用いる
- 今回は主として②の目的で使用する

口腔内での咬合調整

大臼歯部2点、小臼歯部1点、前歯部1点（前歯は軽い接触）

側方ガイドは犬歯相当部、前方ガイドは中切歯部に付与 白歯は離開



咬合調整を繰り返し、下顎の安定を待つ。

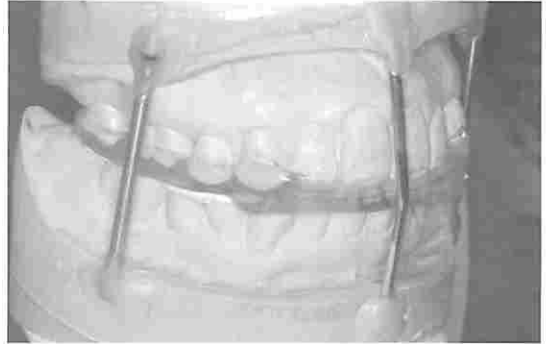
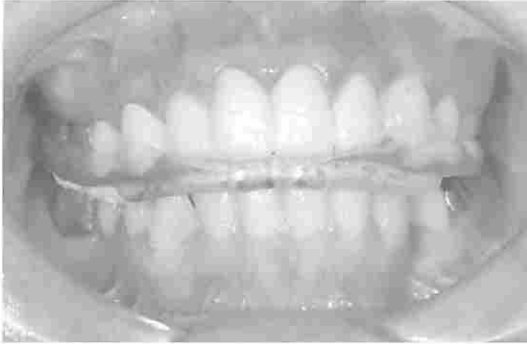
約1ヶ月で、咬耗面の動きがなく一定の位置に落ち着く

最初想定したCRと違いがあるので

念のためもう1ヶ月経過を見るが変化なく、この位置をCRと決定

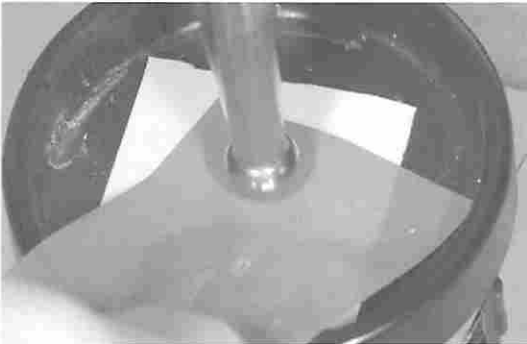
アプライアンスをバイト材にして下顎模型を咬合器にリマウント

最終的に決定されたCRの位置で咬合器上に装着されることになる



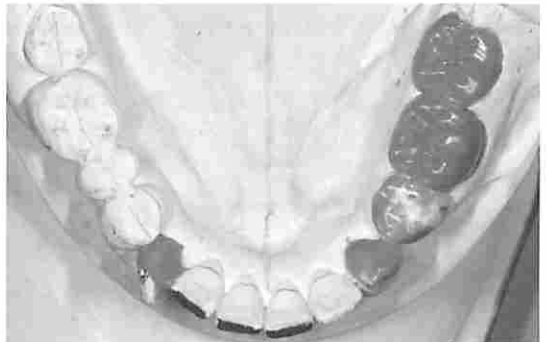
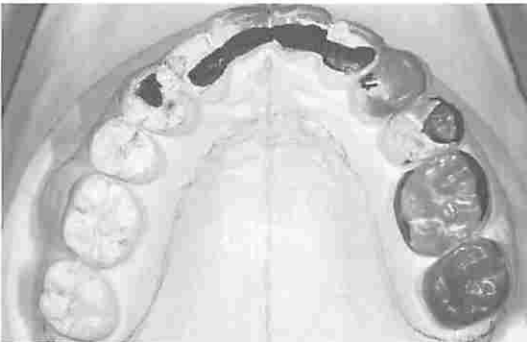
咬合器上でCOとCRのズレを確認

この症例ではC Rから左後方に回転した形でCOがズレていた



診断用ワックスアップ

補綴処置は3ヶ所のみ その他は咬合調整と光重合レジン充填で対応



顎位のズレた時期と原因

頬側転位した上顎犬歯2本を抜歯し、叢生のある前歯4本を補綴した12年前、特に右上2の早期接触にて、下顎が左後方に押し込まれたと考えられる

術前のCO



術者手指誘導によるCR



アプライアンス使用後のCR



術後のCR (CO=CR)



4. 最後に

オクルーザルアプライアンスを使用したCRポジションの決定法を知り、下顎位は術者が誘導して決めるものではなく、患者の顎が動きたい位置（一番安定する位置）であることを学んだ。今回のケースもこの方法なくしては、治療ゴールを決定できなかったであろうし、間違った診断により間違った治療（外科矯正？）がなされていた可能性もあった。誤診の怖さを改めて感じた症例でもあった。

当たり前のことであるが、適切な診断と治療ゴールの設定なくして、治療の好結果は得られない。ひいてはそれが口腔健康の長期的な維持につながると思われる。

そう考えるならば、CRポジションの確認・診断用WaxUpというステップは非常に有意義で不可欠なものであるということが言えそう。ただし、CRの位置決めが術者の感覚とか経験だけに頼るものであっては、大きく間違った方向に進んでしまう危険性もはらんでいる。

したがって、この最初のステップをおろそかにしないためにも、下顎位を変える症例に於いては、オクルーザルアプライアンスの使用は欠かせないものとなるだろう。今後も多くの症例を通してその有用性を深めて行きたいと考えている。

参考文献 「臨床咬合補綴治療の理論と実践」「審美修復治療」 山崎長郎 他
「フルマウス症例における確実な診断と治療技術のステップを学ぶ」
(クイント連載) 木原敏裕 他

熊本市から感謝状

15年近く継続されていた熊本市から市歯科医師会への委託事業が終了するに当たり、熊本市から本会に感謝状が送られました。

思いかえすと、熊本市から市歯科医師会への委託事業として始められたのは、在宅歯科健診事業が平成3年7月から、また長寿の里歯科診療所が平成5年4月からの事でした。

在宅歯科健診事業は、多くの協力歯科医が参加して順調に推移していたところだったのですが、平成12年、介護保険導入に伴い歯科訪問診療、訪問指導などの算定用件が狭められたこととあいまって、以来件数が減少していきました。

また失われた10年どころではない経済政策の失政に伴う長引く不況のなか、市の財政も厳しくなり不採算部門の切捨てではないでしょうが、ついに今年、平成17年3月をもって長寿の里歯科診療所が閉鎖されてしまいました。長寿の里歯科診療所では当初より口腔管理指導を重点的に行っており、医療保険で算定されていたとはいえ採算的には見合わないシステムではありました。しかしながら半ば公的機関である点からそのままのシステムで推移していたのですが、やはり、介護保険導入後、指導管理が医療保険で算定することが困難になったこと、また老人1、2割負担となったこととあいまって無料で管理指導を継続するのが困難な状況となってきたということでしょう。

そのなかで平成14年には、10年に及ぶ在宅歯科健診事業等を評価して厚生労働大臣表彰を本会が受賞したことは記憶に新しいところです。

本年度からは、委託事業として新しく妊婦歯科健診が始まります。昨年からは1歳6ヶ月児のフッ素塗布事業も始

まっています。

市民の皆さんの口腔の健康保持に貢献できるよう今後とも務めていきたいと考えています。

(広報 古川猛士)

熊本市歯科医師会

会長 古賀 明 様

急速な高齢化の到来を受けて、全国に先駆けて開始いたしました在宅高齢者サービスとしての長寿の里歯科診療所事業及び在宅高齢者歯科健診事業は、市民の健康維持・増進に大きな成果をあげました。

特に在宅高齢者歯科健診事業におきましては、国の高い評価を受け、熊本市歯科医師会が厚生労働大臣賞を受賞されるという輝かしい業績を残しました。

両事業において十数年に及ぶ長きに渡り、熱心に事業運営にあたられました熊本市歯科医師会古賀会長はじめ、歴代の会長並びに会員の皆様方のご貢献に感謝の意を表する決意です。

今後とも、今まで以上に本市の保健福祉行政全般におたり皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、これまでの両事業に対するご尽力に心から感謝申し上げます。

平成17年 3月31日

熊本市長 青山政史

新人です！よろしくお願ひします

新 入 会 員 紹 介



氏 名 やました たかひと 山下 剛史
 診療所名 山下歯科・矯正歯科
 (診療所) 熊本市新屋敷3丁目9-4 上村ビル5階
 電 話／096-373-6480 F A X／096-373-6485
 (自 宅) 熊本市九品寺2丁目2-40-406(フラワーマンション)
 電 話／096-364-6567 F A X／096-364-6567
 生年月日 昭和48年5月17日
 趣 味 乗馬、競馬、スキューバダイビング、魚釣り、
 音楽鑑賞など
 経 歴 熊本県立熊本高等学校卒業
 平成12年 広島大学卒業
 やわらぎ会歯科診療所(広島市)5年間勤務



氏 名 つばき まこと 椿 誠
 診療所名 椿歯科クリニック
 (診療所) 熊本市水前寺3-15-20
 電 話／096-381-6561 F A X／096-381-6664
 (自 宅) 熊本市水前寺3-15-20
 電 話／096-381-6561 F A X／096-381-6664
 生年月日 昭和43年8月16日
 趣 味 車
 経 歴 九州学院卒業
 平成6年 福岡歯科大学卒業
 福岡歯科大学口腔外科2年間勤務
 篠崎歯科医院3年間勤務
 さんま歯科医院2年間勤務
 椿歯科医院2年間勤務



氏 名 関 喜英

診療所名 せき歯科クリニック

(診療所) 熊本市桜木3丁目22-19

電 話/096-360-0310

F A X/096-360-0160

(自 宅) 熊本市桜木5丁目9-12 クラハラⅡ 番館205

電 話/090-9480-0961

生年月日 昭和48年2月10日

趣 味 映画鑑賞、スポーツ

経 歴 真和高校卒業

平成11年 九州歯科大学卒業

ムサシ歯科クリニック 3年間勤務

添島歯科クリニック 3年間勤務



ス ポ ー ツ の 広 場



熊本デンタル

1月30日 熊本空港カントリークラブ 12名

		O	I	G	H	N
優勝	渡辺 博	40	42	82	8	74
2位	甲斐 利博	41	42	83	8	75
3位	添島 正和	45	47	92	16	76
4位	松本 光示	38	43	81	5	76
5位	大嶋 健一	43	43	86	9	77
B・B	内田 隆	47	51	98	13	85

3月27日熊本空港カントリークラブ 12名

		O	I	G	H	N
優勝	工藤 隆弘	44	45	89	15	74
2位	元島 博信	45	45	90	15	75
3位	添島 正和	43	49	92	16	76
4位	本田 亘	51	46	97	16	81
5位	大嶋 健一	44	45	89	8	81
B・B	中根 俊吾	51	52	103	14	89

空港デンタル会

2月20日熊本空港カントリークラブ 11名

		O	I	G	H	N
優勝	甲斐 利博	41	40	81	8	73
2位	松本 光示	39	39	78	5	73
3位	稲葉 逸郎	40	39	79	5	74
4位	大嶋 健一	40	42	82	8	74
5位	工藤 隆弘	46	44	90	15	75
B・B	渡辺 博	47	46	93	6	87

5月15日 ダブルペリア方式 16名

		O	I	G	H	N
優勝	甲斐 利博	40	36	76	4.8	71.2
2位	松本 光示	39	39	78	6.0	72.0
3位	渡辺 博	42	44	86	12.0	74.0
4位	中島 義和	44	40	84	9.6	74.4
5位	工藤 隆弘	43	41	84	9.6	74.4
B・B	内田 隆	47	48	95	14.4	80.6

あつまるデンタルゴルフ会

1月23日 雨天中止

2月20日

12名

			O	I	G	H	N
優勝	安田	光則	45	43	88	14	74
2位	河野	敬明	49	53	102	20	82
3位	合沢	康生	50	48	98	16	82
4位	森	一	52	51	103	20	83
5位	山室	紀雄	51	48	99	16	83
B・B	谷川	貞男	51	49	100	10	90

3月20日

10名

			O	I	G	H	N
優勝	安田	光則	45	43	88	14	74
2位	合沢	康生	45	46	91	16	75
3位	山室	紀雄	43	50	93	16	77
4位	河野	敬明	48	49	97	20	77
5位	坂井	満	48	45	93	14	79
B・B	古賀	明	49	46	95	12	83

あつまるデンタルゴルフ会 H16年 年間ランキング

		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	ニヤビン
		人数	14	雨 (中止)	10	14	16	14	13	13	15	13	12	17	
1	河野 敬明	41			2		2	3			3	3	4	1	3
	合沢 康生	41	3				5		3	3	1	4	5	4	5
3	山室 紀雄	30			4			5	5	2		2		3	3
4	古賀 明	29	1		5			2	BB				2	5	3
5	安田 光則	27					1		2		2			2	2
6	木村 洋	26				4	3		4	1				BB	5
7	宮崎 幸一	25	2			2		4	1						2
8	大森 秀則	17			1	1				BB					2
	森 一	17	4		3	5				5					2
	井口 泰治	17									4	1	3		1
11	奈良 健一	15						1		4	5				1
12	坂井 満	10									BB		1		2
13	本田 治夫	7			BB	BB	BB					BB			3
	北川 隆之	7	5				4								
15	七川 洋二	6				3									1
16	寺島 美史	5	BB					BB				5			
17	谷川 貞男	2													2
18	永田 博久	1											BB		
	浜坂浩一郎	1													1
20	河合 隆一	0													

会 務 報 告

理 事 会

月 日	協 議 題
2月23日	総務、庶務、会計
3月7日	総務、庶務、会計
4月18日	総務、庶務、会計
5月13日	総務、庶務、会計

公 衆 衛 生 委 員 会

月 日	協 議 題
2月15日	子ども文化会館フッ素塗布日程調整 政管健保歯科保健事業健診について 2/17 くまもと社会保険センター（与儀理事） 3/2 白屋リネンサービス（松田委員） 3/10 熊本ファミリー銀行（斉藤委員長） 3/17 くまもと社会保険センター 3/13 パールラインマラソン出務者（斉藤委員長・井野委員）
3月31日	上通りイベント打合せ 4/14 第1回合同打合せ会予定 2005 歯の祭典 6/5 10:30開会式
4月20日	口腔保健センター 当番決定 シティFM 2005 歯の祭典打合せ 役割分担等

医 療 管 理 委 員 会

月 日	協 議 題
3月1日	17年度カレンダー作成 放射線漏洩測定器の各支部への貸し出しについて
3月8日	カレンダー作成 放射線漏洩測定器の貸し出し方法について
3月24日	医療苦情相談（H17、2～3月12件） 各事例報告と対応について
4月28日	17年度事業計画案の詳細について 個人情報保護法について 熊本市職員家族歯科健康診査表の統計

厚生委員会

月 日	協 議 題
2月18日	入院入所者歯科診療 月別実績報告書の集計・整理 新年会の反省
3月18日	入院入所者歯科診療 月別実績報告書の集計・整理
4月15日	次年度ビアパーティ日程（7／9 予定） ビアパーティ（7／9）について 場所：三井ガーデンホテル熊本に変更 移動委員会予定（5／13）会場見学など

学校歯科委員会

月 日	協 議 題
2月16日	事業所歯科健診 3／3・4 日本銀行熊本支店:中央支部（秋山清、高木雅子先生）に依頼 学校歯科医の変更（H17、4月から） 東町小学校：太田慈生先生→井手裕二先生 東町中学校：柳本泰孝先生 } 柳本泰孝先生 井手裕二先生 } → 山口一彦先生
3月16日	口腔保健センター出務者割当て 子ども文化会館無料歯科健診当番割当て 4／24 清水陸博委員
4月20日	日曜祝祭日当番医制度について 17年度熊本市養護教諭研修会について 4／22 合沢副会長の講話予定 「学校歯科健診と歯・口の健康づくり」 17年度歯磨き巡回指導実施予定 新規購入デジカメの使用方法について 委員会事業について（藤波副会長）

学 術 委 員 会

月 日	協 議 題
3月10日	ホームページ更新について 学術講演会の企画について
4月14日	年間事業計画について HP更新について
5月12日	新規購入器材の取扱について DVD梱包作業 講演会演者の選定の件 ビデオカメラの使用方法確認

社 保 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月16日	「保険だより」の検討 「か初診」の治療計画表の検討 補診用スタンプの送付について 鎮痛剤の使用について P継続の算定要件について 休日診療のカルテ記載について 傾向診療、指導料等に対する審査について
3 月16日	
4 月13日	
5 月18日	

広 報 委 員 会

月 日	協 議 題
2 月14日	中岳128号編集会議 デジカメ選定→ニコンD-70
2 月25日	
3 月 2 日	中岳128号第 1 回校正 かわら版 3 月号編集
	中岳128号第 2 回校正 かわら版 3 月号編集 コンパクトデジカメの選定
3 月29日	かわら版 4 月号編集 中岳128号反省 デジカメ取扱法（ニコンD-70、パナソニックDMC-FX7）
4 月26日	中岳129号目次作成 かわら版 4 月号反省 5 月号編集
5 月17日	広報委員会のありかたについて（電子配信も考えていく） 中岳129号編集会議

総会資料

1. 会務報告

平成16年3月、4月～平成17年2月末現在

理 事 会 月1回開催

会務報告

総務報告、各委員会事業報告及び計画、臨時委員会事業報告及び計画

庶務報告

会計現況報告

協 議

12/1 臨時理事会、12/11、12移動理事会「芦北」

常務理事会 月1回開催

会務全般にわたり協議

総 務
対 内

- ・健康福祉局との打ち合わせ（3/8）
- ・シティエフエム出演（3/10、17、6/2、9、9/8、15、11/3、10）
- ・平成15年度市歯代議員会（3/18）、総会（3/23）
代議員会事前打ち合わせ（3/11）、総会事前打ち合わせ（3/22）
- ・1歳6ヶ月児フッ素塗布に関する協議会（3/26）
説明会（4/6）
各保健福祉センター所長へ挨拶[フッ素塗布の件]（10/1、4、5）
- ・北部1支部総会（4/12）
- ・歯の衛生週間事業打合せ（4/22、5/20）
衛生週間に関する行政との話し合い（5/12）
よい歯のピエロショー（5/29）
平成16年度歯の衛生週間「2004歯の祭典」（6/6）
一斉無料歯科検診（6/4～10）
歯の衛生週間反省会（7/9）
- ・各都市医療相談苦情担当者研修会（5/21）
各都市歯科医師会専務理事連絡協議会（9/11、2/5）
- ・警察署との懇親会（5/27）
- ・九州八市歯科医師会第4回専務理事会議 [於：熊本]（8/7）
打合せ（6/3、7/16、8/3）
第23回九州八市歯科医師会役員連絡協議会 [於：熊本]（10/9）
打合せ（9/30）
- ・特別委員会（学校歯科医研修会について）話し合い（7/1）
平成16年度熊本市歯科医師会学校歯科医研修会「県歯3Fホール」（1/29）
事前打ち合わせ（1/20）

- ・ 国立病院機構熊本医療センターとの協議会（7／13、1／7）
- ・ 委託事業についての行政との話し合い、説明（7／26、9／3）
長寿の里についての話し合い（10／18）
- ・ 委託事業についての説明（8／3）
今後の在宅についての説明（9／2）
ふる里龍田の夏まつりに於ける歯科相談（8／1）
- ・ 市歯監査（9／2、2／25）
- ・ 平成16年度市歯代議員会（9／17）
代議員会事前打ち合わせ（9／14）
- ・ 代診制度について鹿児島大学 杉原教授との懇親会（9／3）
- ・ 平成16年度財政援助団体等監査[長寿の里]（10／12）
監査打合せ（9／10、21、10／8）
- ・ 口腔保健センター管理運営委員会（9／22）
- ・ 長寿の里文化祭訪問（11／15）
- ・ 県歯会館建設に関する協議説明会（11／15、12／7、2／8）
- ・ 支部長会（11／26）
北部3支部忘年会（12／8）、西部支部忘年会（12／13）
東部1支部会（12／14）、北部1支部忘年会（12／15）
東部3支部新年会（1／8）、中央支部新年会（1／14）
小島支部新年会（1／20）、南部支部新年会（1／21）
北部2支部新年会（2／5）、東部2支部会（2／17）
東部4支部会（2／18）
- ・ 市健康教育課へ学校保健研修会案内のお願い（12／2）
- ・ 行政との協議会（12／3）
妊婦健診について行政との打合せ（2／24）
- ・ 年始挨拶廻り（1／4、6）
- ・ 歯科保健活動に関する意見交換会[養護教諭との懇談]（1／26）
- ・ 四師会「三師会・看護協会」新春懇談会（2／2）
- ・ 第6回池上校区民健康測定大会&第3回歯科相談会（2／6）
- ・ 政府管掌歯科保健事業歯科健診（2／17）

対 外

- ・ 平成15年度熊本市保健衛生審議会（3／1）
- ・ 熊本市地域リハビリテーション協議会平成15年度監査及び平成16年度委員総会（7／23）
平成15年度リハビリテーション検討委員会（3／16）
- ・ 「健康くまもと21」市民会議総会及び健康講演会（3／21）
推進市民会議世話人会（4／19、5／31、7／13、9／2、11／29、1／24）
- ・ 虫歯バイバイ・ピカピカフェスティバル（3／28）
- ・ 社会福祉法人熊本市社会福祉事業団理事会（3／29、5／28、11／15）
- ・ 財団法人熊本市福祉公社ヒューマンライフ理事会（3／30、5／24）
- ・ 熊本市保健所医療安全相談窓口出務（4／26）

- ・平成16年度熊本市社会福祉審議会（6／2）
 - 熊本市社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会
 - （3／25、5／11、7／6、9／14、11／2、1／18）
 - 身体障害者福祉専門分科会（5／21）
 - 社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会（2／28）
- ・熊本市健康危機管理連絡会議（5／27、2／22）
 - 平成16年度熊本市健康危機管理研修会（2／18）
- ・熊本市保健医療専門団体連合会理事会（6／1、1／13）
 - 代議員会（6／24）
- ・熊本市国民健康保険運営協議会（6／4、2／23）
- ・熊本市歯科保健推進協議会（6／21、2／16）
- ・平成16年度熊本市医師会定例総会懇親会（6／26）
- ・平成16年度熊本市救急災害医療協議会（7／6、11／26）
- ・熊本市保健協議会会計監査及び委員総会（7／23）
- ・国立病院機構熊本医療センター地域医療支援病院運営委員会（7／26、2／28）
- ・平成16年度熊本市民健康フェスティバル
 - 総務部会（6／23）、企画準備委員会（7／13、8／10、1／14）、
 - 運営委員会（9／14）
 - プレイベント（10／2）
 - 開会式（10／9）、閉会式（10／10）
 - 反省会及び意見発表（11／24）
- ・平成16年度地域歯科保健研修会（8／21）
- ・野原 厚氏（技工士会）「旭日双光章」受賞祝賀会（8／21）
- ・住民参加と協働によるまちづくりシンポジウム（8／22）
- ・柏木明先生（県医師会）熊日賞受賞祝賀会（9／8）
- ・第28回健康教室講座開講式（9／9）
 - 閉講式（10／28）
- ・第31回市民講座、平成16年度医専連シンポジウム（10／2）
- ・平成16年度熊本市保健衛生審議会（10／14）
- ・西部方面隊創立49周年記念観閲式・祝賀会（10／17）
- ・国立病院機構熊本医療センター附属看護学校新校舎落成式並びに祝賀会（11／12）
- ・訪問看護検討委員会（11／12、1／21）
- ・社団法人熊本県理学療法士協会設立10周年記念式典並びに祝賀会（11／27）
- ・平成16年度リハビリテーション検討委員会（2／14）
- ・社団法人熊本県作業療法士会法人設立10周年記念式典並びに祝賀会（2／26）

連盟関係

- ・江藤正行市議市政報告会と後援会春の懇談会（4／2）
- ・野田 毅氏「消費税が日本を救う」出版記念祝賀会（4／21）
- ・木村 仁参議へ推薦状渡し（5／13）
 - 参議選出陣式（6／24）

- ・自民党熊本市支部緊急選対会議（7／1）
- ・各郡市歯科医師会会長・専務理事・連盟支部長合同選挙対策会議（6／12）
- ・各郡市連盟支部長・連盟役員合同会議（6／23）
- ・下川 寛市議「寛友会・夢を見る夕べ」（11／5）
- ・江藤正行市議後援会懇親忘年会（12／3）
- ・野田たけし衆議院議員「新春のつどい」（1／23）
- ・島田幾雄市議後援会「幾友会新年のつどい」（1／25）

2. 庶務報告

平成16年3月、4月～平成17年2月末現在

1. 現在会員数	339名
一般会員	280名
親子会員	8名
終身会員	41名
勤務会員	0名
特別会員	10名

2. 入会者

H16. 4. 30	渡邊 諭	熊本市田迎 3 - 2 - 1	南部
H16. 4. 30	高橋 禎	〃 画図町下江津397 - 7	東部 2
H16. 4. 30	菅鉢 孝治	〃 新大江 2 - 11 - 9	東部 1
H16. 4. 30	工藤 孝昭	〃 薬園町 6 - 21	北部 2
H16. 4. 30	前田 久香	〃 春日 6 - 5 - 23	南部
H16. 8. 25	秋山 清	〃 下通 1 - 7 - 27 2 F	中央
H16. 9. 14	古賀愼太郎	〃 黒髪 3 - 6 - 17	北部 3
H16. 11. 3	肘井啓一郎	〃 戸島西 1 - 27 - 21	東部 3
H17. 1. 27	山下 剛史	〃 新屋敷 3 - 9 - 4 上村ビル 5 F	東部 1

3. 物故者

H16. 5. 20	木村 豊	熊本市新町 2 - 4 - 10	西部
H16. 9. 13	分山登喜男	〃 高平 1 - 1 - 10	北部 1

4. 退会者

H16. 3. 31	緒方 孝成	熊本市尾ノ上 1 - 34 - 8	東部 4
H16. 7. 31	中西 一夫	〃 菅原町 11 - 1	東部 4
H16. 7. 31	大園 正人	〃 湖東 1 - 15 - 10	東部 4

5. 代表歯科医変更

なし

第6号議案

平成17年度熊本市歯科医師会事業計画

総務委員会

1. 医療・保健・福祉制度への対応
2. 関係諸機関との連携
3. 歯科保健施設の推進
4. 8020達成事業の推進

厚生委員会

1. 第29回熊本市歯科医師会親睦大会の開催
2. 平成18年熊本市歯科医師会新年懇親パーティー開催
3. 入院入所者歯科診療の集計
4. 会員、家族、スタッフの健康診断
5. 代診

公衆衛生委員会

1. 歯の衛生週間行事
 - ①歯の祭典（上通イベント）
 - ②全会員による無料歯科検診
 - ③子ども文化会館での無料健診（よい歯のピエロショー）
2. シティエフエム出務
3. かみかみメニューコンクール出務
4. いきいき未来のつどい出務
5. 三歯会出務
6. 熊本市立幼稚園フッ素塗布（年2回）
7. 熊本市健康フェスティバル出務（同時に8020表彰）
8. 健康教室講座講演出務
9. 全会員による「歯たちの健診」（各診療所）
10. 天草パールラインマラソン出務
11. 熊本市子ども文化会館での無料健診（年4回程度）
12. 大学学園祭での無料歯科健診

学術委員会

1. 学術講演会 1回
2. Q & A作成
3. 中岳スタディー執筆
4. 本会ホームページ更新
5. 日歯生涯研修DVD配布

社保委員会

1. 県社保委員会、理事との緊密な連絡と協議
2. 社保関連諸会議、研修会への出務と協力
3. 保険診療、請求事務に対する研究と対応
4. 診療報酬改正に対する素早い対応

5. 保険診療に関する説明会、講習会の開催
6. 県歯及び県社会保険事務局主催の保険集団指導の対応
7. 保険者の苦情、質問等への対応
8. 介護保険に関する指導と対応
9. 会員へのカルテ記載等の個別相談
10. レセプト返戻等に対する質疑応答

- 学校歯科委員会
1. 熊本市学校保健会歯科部としての活動並びに協力参加
 2. 熊本市立保育所、幼稚園、小学校、中学校の園医、校医の推薦
 3. 熊本県学校保健研究協議大会への参加
 4. 九州地区学校保健研究協議会への参加
 5. 歯の衛生週間の期間、ビデオ・スライドの貸出
 6. 熊本市立幼稚園及び小学校での歯磨き巡回指導
 7. 熊本市民健康フェスティバルへの出務
 8. 熊本小児保健研究会、熊本市エイズ総合対策推進会議出務
 9. 学校歯科医の研修
 10. 子ども文化会館での無料健診

- 医療管理委員会
1. スタッフ研修セミナー
 - ・スタッフレベルアップセミナー（講義・実習）
 - ・スタッフ対象講演会
 2. 三歯会座談会
 3. 救急蘇生法講習会（国立病院機構熊本医療センターと共催）
 4. 税務申告説明会
 5. 平成18年度税務カレンダーの作成
 6. 労務・歯科医療管理経営研修会
 7. 医療相談
- その他①熊本市市役所職員、家族歯科健診への対応
- ②青色申告会への対応
 - ③院内掲示ポスター類の更新及び新製
 - ④国立病院機構熊本医療センター開放型病院への対応及び医療連携の検討
 - ⑤放射線漏洩測定器の貸出、管理

- 広報委員会
1. 「中岳」 年4回発行（6、9、12、3月）
 2. 「かわら版」 各月発行（年12回）
 3. 市歯会 案内パンフレット作成（継続中）
 4. 市歯会主催各行事取材

第7号議案

平成17年度熊本市歯科医師会一般会計予算

収入の部

款	項	目	科	目	予算額	前年度予算額	増	減	備	考
1			会費	入会金収入	39,944,000	40,732,000		788,000		
	1		均等割		21,264,000	21,452,000		188,000		月6,000円
	2		保険診療	負担金	10,680,000	11,280,000		600,000		保険診療収入の1,000分の1
	3		入会金		8,000,000	8,000,000				
2			過年度会費		1,000	50,000		49,000		前年度未納者
3			事業収入		235,000	26,363,000		26,128,000		
	1		委託料		0	26,130,000		26,130,000		
		1	長寿の里	委託料		24,000,000		24,000,000		
		2	在宅健診	委託料		2,130,000		2,130,000		
	2		健診料収入		215,000	218,000		3,000		熊本市職員家族健診、フッ素塗布料金
	3		入院入所者事業収入		20,000	15,000	5,000			機械使用料
4			県歯より事業助成金		3,000,000	3,000,000				会員1人あたり10,000円位
5			雑収入		600,000	590,000	10,000			
	1		預金利子		93,000	90,000	3,000			
	2		雑入		507,000	500,000	7,000			依頼書、入歯手帳代、企業健診手数料
6			借入金		1,000	1,000				
7			前年度繰越金		15,000,000	15,000,000				
合 計					58,781,000	85,736,000		26,955,000		

支出の部

款	項	目	科	目	予算額	前年度予算額	増	減	備	考
1			事業費		19,972,000	46,192,000		26,220,000		
	1		委員会支出		14,084,000	14,814,000		730,000		
		1	学術委員会費		1,515,000	1,525,000		10,000		
		2	公衆衛生委員会費		1,550,000	1,390,000	160,000			
		3	社会保険委員会費		1,200,000	1,460,000		260,000		
		4	医療管理委員会費		1,680,000	1,690,000		10,000		
		5	広報委員会費		2,338,000	2,978,000		640,000		
		6	厚生委員会費		3,095,000	3,055,000	40,000			
		7	学校歯科委員会費		1,806,000	1,816,000		10,000		
		8	各種委員会費		900,000	900,000				医道委員会旅費、臨時委員会
	2		医政費		2,280,000	2,280,000				
	3		衛生週間事業費		3,500,000	3,500,000				
	4		長寿の里支出		0	23,240,000		23,240,000		
		1	人件費			16,100,000		16,100,000		
		2	薬品費			400,000		400,000		
		3	歯科技工料			2,500,000		2,500,000		
		4	診療材料費			1,400,000		1,400,000		
		5	事務用品費			500,000		500,000		
		6	事務費			2,340,000		2,340,000		

支出の部

款	項	目	科	目	予算額	前年度予算額	増	減	備	考
5			在宅健診支出		0	2,220,000		2,220,000		
	1		健診料			400,000		400,000		
	2		衛生士費			1,200,000		1,200,000		
	3		備品管理費			120,000		120,000		
	4		消耗品費			100,000		100,000		
	5		通信費			150,000		150,000		
	6		管理運営費			250,000		250,000		
6			健診事業支出		30,000	60,000		30,000		
	1		健診料		30,000	60,000		30,000		1人3,000円
7			入院入所者事業支出		78,000	78,000				
	1		薬品費		8,000	8,000				
	2		補修管理費		70,000	70,000				
2			管理費		25,383,920	25,381,800	2,120			
	1		渉外費		1,050,000	870,000	180,000			香典代 御樽代等
	2		役員報酬		5,557,800	5,557,800				役員15名分
	3		職員給料		6,222,120	5,686,000	536,120			職員3名分
	4		職員諸手当		2,670,000	3,080,000		410,000		職員2名分
	5		厚生費		1,733,000	1,767,000		34,000		事業主保険料等
	6		旅費		1,380,000	1,100,000	280,000			交通費
	7		需要費		2,400,000	2,500,000		100,000		郵送費、TEL FAX料 他
	8		事務所費		1,056,000	1,056,000				借室料 水道光熱費
	9		備品費		150,000	150,000				
	10		委託費		900,000	900,000				税理士顧問料 コンピュータ管理費
	11		使用料及び賃借料		600,000	600,000				コンピュータリース料
	12		租税公課		450,000	900,000		450,000		法人税 消費税
	13		雑費		1,215,000	1,215,000				封筒印刷 事業録作成費 他
3			会議費		2,615,000	3,448,000		833,000		理事会 代議員会 対外会議費 他
4			支部分担金		1,014,000	999,000	15,000			会員1人3,000円
5			補助金等支出		300,000	300,000				
	1		県歯科衛生士会補助金		100,000	100,000				
	2		県銚子市支部補助金		100,000	100,000				
	3		市歯科技工士会補助金		100,000	100,000				
6			繰入金支出		6,900,000	6,760,000	140,000			
	1		退職積立金支出		900,000	1,260,000		360,000		
	1		役員退職金支出		540,000	540,000				役員15名
	2		職員退職金支出		360,000	360,000				職員2名
	3		長寿の里退職金支出			360,000		360,000		
2			基本財産繰入金		6,000,000	5,500,000	500,000			
7			予備費		2,595,080	2,654,200		59,120		
8			借入金返済		1,000	1,000				
合 計					58,781,000	85,736,000		26,955,000		

第8号議案

平成17年度熊本市歯科医師会収益事業会計予算

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		雑収入	50,000	60,000		10,000	ガイドブック印税 その他
2		前年度繰越金	250,000	350,000		100,000	
合 計			300,000	410,000		110,000	

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		寄付金	100,000	200,000		100,000	
2		利益金	20,000	20,000			
3		雑費	160,000	160,000			
4		租税公課	20,000	30,000		10,000	消費税
合 計			300,000	410,000		110,000	

第9号議案

平成17年度熊本市歯科医師共済会計予算

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		互助費	4,000,000	4,000,000			
	1	初回金	400,000	400,000			1人50,000円
	2	負担金	3,600,000	3,600,000			月1,000円
2		雑収入	100,000	100,000			
3		前年度繰越金	10,000,000	10,000,000			
合 計			14,100,000	14,100,000			

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		給付	5,700,000	5,700,000			
	1	傷病見舞金	700,000	700,000			1人20,000円
	2	弔慰金	3,000,000	3,000,000			会員、家族
	3	災害・見舞給付	1,200,000	1,200,000			
	4	生前給付	800,000	800,000			4名分
2		供花費	315,000	315,000			生花代
3		事務費	20,000	20,000			
	1	通信費	10,000	10,000			傷病見舞金送料
	2	雑費	10,000	10,000			
4		予備費	8,065,000	8,065,000			
合 計			14,100,000	14,100,000			

第10号議案

平成17年度熊本市歯科医師会役職員退職積立金会計予算

(役員)

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		役員退職積立金	540,000	540,000			15名分
2		前年度繰越金	1,125,000	585,000	540,000		
合 計			1,665,000	1,125,000	540,000		

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		役員退職金	1,620,000	0	1,620,000		
2		次期繰越金	45,000	1,125,000		1,080,000	
合 計			1,665,000	1,125,000	540,000		

(職員)

収入の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		職員退職積立金	360,000	360,000			2名分
2		長寿の里積立金		360,000		360,000	
3		預金利子	4,000	4,000			
4		前年度繰越金	4,926,993	6,988,240		2,061,247	
合 計			5,290,993	7,712,240		2,421,247	

支出の部

款	項	科 目	予算額	前年度予算額	増	減	備 考
1		職員退職金	0	0			
2		長寿の里退職金	0	0			
3		次期繰越金	5,290,993	7,712,240		2,421,247	
合 計			5,290,993	7,712,240		2,421,247	

第11号議案

平成17年度 熊本市歯科医師会会費及び負担金の賦課徴収方法について

科 目		年賦課額・賦課率	賦課方法	徴 収 方 法
会 費	均等割 (一 般)	72,000	12回	毎月 (各6,000円)
	(終 身)	4,000	4 回	4、5、6、7月 (各1,000円)
	(親 子)	36,000	12回	毎月 (各3,000円)
	(勤 務)	12,000	1 回	4 月 ※入会が1年に満たない場合 その月を含む年度の残りの月数×1,000円
	(特 別)	70,000	1 回	4 月、入会時
	矯正単科会員、自費診療 のみの一般会員	100,000	10回	4～1月 (各10,000円)
	所得割	1/1000	12回	毎 月 (社保、国保診療報酬) ※新入会員は全体平均額
入 会 金	一般会員	1,500,000	1 回	入会時
			分割	初回金 300,000円 翌月より 100,000 (12回) 分割
	親子会員	1,000,000	1 回	入会時
			分割	初回金 40,000円 翌月より30,000円 (32回) 分割
	特別会員	1,500,000	1 回	入会時
共 済 会 費	初回金	50,000	1 回	入会時
	負担金 (一般、親子)	12,000	12回	毎月 (各1,000円)
	(終 身)	2,000	死亡された月	死亡された都度 (4人を限度)

編集後記

〇〇会のときの話です、ある先生が経営危機のため、スタッフに土曜日の診療時間を延長したい旨を伝えたら、全員が大反対だったとのこと。先生一人でもがんばるとのことです……。世知辛い世の中になったものです。皆さん、体にはくれぐれも気をつけてがんばりましょう。

(M・F)

受診率の減少に対する手段として診療時間の延長が考えられます。土曜の午後、日曜診療など。本会でも、日曜当番医をどうするか、検討を重ねているところです。体力のあるうちは休日返上で頑張れるでしょうが、歳とってくると身体の方がいうことをきいてくれなくなります。我々の職業では身体こそが資本です。「無事これ名馬」という言葉が身に沁みる今日このごろです。

(T・F)

熊本市歯科医師会会誌

第 129 号

発行日 平成17年 6 月15日発行

発行所 社団法人熊本市歯科医師会

熊本市坪井 2 丁目 3 番 6 号

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~kdc8020/>

[mail:kda8020@msg.biglobe.ne.jp](mailto:kda8020@msg.biglobe.ne.jp)

TEL (3 4 3) 6 6 6 9

FAX (3 4 4) 9 7 7 8

発行
責任者

古 賀 明

印刷所 コロニー印刷

熊本市二本木 3 丁目12-37

TEL096-353-1291 FAX096-353-1294